

あげおのできごと
「ほっと」にお届け!



あげたて! NEWS

基本技術の大切さを学ぶ 「バレーボール教室」～埼玉上尾メディックスの選手から学ぼう～



トスの指導をする井上選手と練習に励む子どもたち

7月24日、市民体育館で「バレーボール教室」～埼玉上尾メディックスの選手から学ぼう～が開催されました。

これは「キラリ☆あげおPR大使」である埼玉上尾メディックスの選手が、市内の中学1・2年生の女子バレー部員に、レシーブやトスなどの基本技術を直接指導するものです。

女子バレー部員たちは、真剣な表情で基本技術の大切さを学び、充実した汗を流していました。

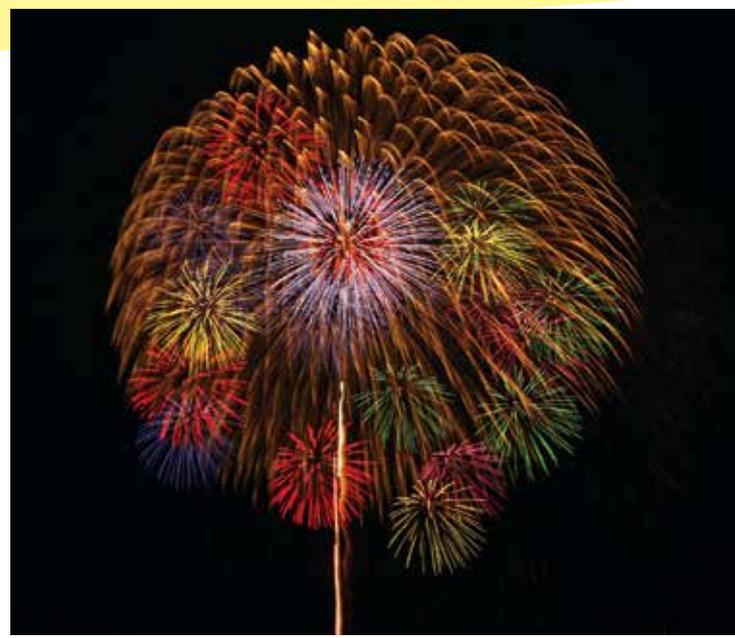


埼玉司法書士会山壽会長(左)と畠山市長

災害時に円滑な相談活動を 「災害時における被災者等相談の実施に関する協定」調印式

7月24日、市と埼玉司法書士会による「災害時における被災者等相談の実施に関する協定」調印式が行われました。本協定の締結により、上尾市域で災害が発生した場合に、市からの要請で、埼玉司法書士会から派遣された相談員が被災者に対し、円滑に無料相談などを行うことができます。

畠山市長は、「いざという時に、専門的な知識を有する方々に相談業務を行っていただけるのは、大変ありがたい。ぜひ、協力をお願いしたい」と話しました。



上尾の夜空を彩る色鮮やかな花火

幻想的な世界を演出 市制施行60周年記念第23回あげお花火大会

8月4日、平方地区の荒川河川敷で「市制施行60周年記念第23回あげお花火大会」が開催されました。

上尾の夏を彩る一大イベント、あげお花火大会。ことしは約16万5千人が観覧し、花火を楽しみました。

打ち上げが始まると、市制施行60周年記念花火や音楽花火など、約1万発の花火が幻想的な世界を演出。次々と打ち上げられる色鮮やかな花火に、観客たちは夏の暑さを忘れ、上尾の夜空に心を奪われていました。

親子で作ったすてきなLEDランプ 子ども消費生活講座 親子でつくるLEDランプ工作教室



完成したランプを持って記念撮影

7月27日、コミュニティセンターで「親子でつくるLEDランプ工作教室」が行われました。

この教室は、環境に優しい照明である発光ダイオード(LED)の特徴などについて、実際にLEDランプを作りながら、楽しく学ぶことを目的としたものです。

親子で協力しながら、和紙を通して赤青黄緑の淡い光が輝く、自分たちだけのすてきなLEDランプができました。

LEDは耐用年数が長いので、ランプはいつまでもきれいな光を放つてくれることでしょう。

◆「広報あげお」は、各支所・出張所、JR上尾駅・北上尾駅の市内の各公共施設、金融機関などに置いてあり、自由に持ち帰れます。

◆環境保全のため、市内の公共施設へのお出掛けは市内循環バス「ぐるっとくん」をご利用ください。